

記入例

被相続人居住用家屋等確認申請書

申請者住所  
氏名

住民票に記載の申請者の現住所、氏名、電話番号  
電話

下記について確認願います。

下記家屋及びその敷地等は、「相続の時から譲渡の時まで事業の用、貸付けの用又は居住の用に供されていたことがないこと」(租税特別措置法第35条第3項第1号イ)、「相続の開始の直前において当該居住の用に供されていた家屋が対象従前居住の用に供されていた家屋である場合には、当該特定事由により当該家屋が居住の用に供されなくなる直前において当該被相続人以外に居住をしていた者がいなかったこと」(同項第3号)に該当すること

(※1) 通知における特定事由と同じ。(※2) 通知における老人ホーム等入所中要件

- ・相続人が複数の場合は、相続人ごとに申請が必要となりますので、「被相続人居住用家屋等確認申請書」は、相続人ごとに一部ずつ作成し、全員分を一緒に提出してください。
- ・申請の際に必要なすべての相続人の住民票は、原本各一通を一緒に提出してください。
- ・なお、「申請書以外の関係書類」は、人数分の部数を提出する必要はありませんので、各一通を用意してください。

申請被相続人居住用家屋及びその敷地等(※3)の所在地 (敷地の所在地番)	福知山市□□〇丁目△△番地		建物登記簿の所在欄の地番 (複数あればすべて)
申請被相続人居住用家屋の建築年月日(※4)	昭和●●年●●月●●日		建物登記簿の新築日
被相続人の氏名及び住所	(住所) 福知山市□□〇丁目△		除票住民票に記載の住所、氏名
	(氏名) 福知山 太郎		
相続開始日(被相続人の死亡日)	令和●●年●●月●●日	譲渡日(※5) 令和●●年●●月●●日	建物又は土地登記簿の 所有権移転の日
	除票住民票に記載の死亡日		
申請被相続人居住用家屋又はその敷地等の取得をした他の相続人の氏名及び住所 ※書ききれない場合は別紙  換価分割の場合は <input checked="" type="checkbox"/> ⇒ <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 家屋 <input checked="" type="checkbox"/> 敷地等	東京都中央区□□〇丁目△番 (氏名) 福知山 二郎	共有相続の場合は申請者以外の方の 住民票に記載の氏名、住所 ※共有でない場合は、記入不要
	<input type="checkbox"/> 家屋 <input type="checkbox"/> 敷地等	(住所) (氏名)	
相続人(※6)の数(申請者含む) ※該当する□に <input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 2名以下 額の上限額 3,000万円】		<input type="checkbox"/> 3名以上 【特別控除額の上限額 2,000万円】

(※3) 申請被相続人居住用家屋(敷地等)は、被相続人から相続又は遺贈(贈与者の死亡により効力を生ずる贈与を含む。以下同じ。)により相続人(敷地等は、被相続人から相続又は遺贈(贈与者の死亡により効力を生ずる贈与を含む。以下同じ。)が取得したものに限る。

(※4) 申請被相続人居住用家屋は、昭和56年5月31日以前に建築されたものに限る。

(※5) 申請被相続人居住用家屋又はその敷地等の譲渡は、相続開始日から同日以後3年を経過する日の属する年の12月31日までの間にしたものに限り、なお、本申請書を用いての申請は、令和6年1月1日以降に譲渡したものに限る。

(※6) 相続又は遺贈により申請被相続人居住用家屋とその敷地等のいずれも取得した相続人に限る。

被相続人居住用家屋等確認書

上記について確認しました。

※市区町村記入欄

確認年月日	年 □ □ 月 □ □ 日 □ □	記入不要	
確認を行った市区町村長			印